

第49回埼玉県東部地区消防救助技術指導会について

消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じ、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催されます全国消防救助技術大会に向け、第49回埼玉県東部地区消防救助技術指導会が令和5年5月16日に春日部市消防本部にて開催されました。今年は見学者の入場制限もなく青空が晴れ渡る中、各隊員が日頃の訓練成果を発揮し、下記のとおりの結果を収めることができました。



引揚救助 B チーム



引揚救助 A チーム



ロープブリッジ渡過（松本隊員）※手前



ロープブリッジ渡過（兼岡隊員）



ロープブリッジ救出 A チーム



ロープブリッジ救出 B チーム

訓練結果 ※【 】については入賞

種目	出場数	結果
引揚救助	2チーム	【2位】【4位】
ロープブリッジ救出	2チーム	【1位】【2位】
ロープブリッジ渡過	2名	【2位】【3位】

吉川松伏消防組合は、3種目、20名の隊員が出場し、引揚救助2チーム、ロープブリッジ救出2チーム、ロープブリッジ渡過2名の全選手が上位大会に選出され、令和5年6月10日に大宮消防署で開催予定の第50回埼玉県消防救助技術指導会に出場することとなりました。

引き続き、救助技術の高度化に必要な要素の練磨に努め、管内市町民など、消防に寄せる期待に力強く応えられるよう努力してまいります。



上位大会出場を決めた選手たち